

WTW-HDR23

## 取扱説明書

株式会社 塚本無線

三重県鈴鹿市磯山1丁目16-21

TEL:059-387-8000 FAX:059-387-6999

安全上の注意

警告

● 煙が出た、または、変な臭いがあるときは、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

● 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災、感電の原因となります。

● 落としたり、キズを付けた場合は、すぐにコンセントを使用しないでください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

● コード類・プラグ類が濡れたり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

● 修理・改造・分解しないでください。火災、感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品の分解・改造をされた場合は、保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。

● 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災、感電の原因となります。

● 水に濡らしたり、垂らしたりしないでください。水辺での使用はしないでください。

● 歩中や、垂らした物を運転しながら使用しないでください。交通事故の原因となります。

● 航空機内で使用するときは、航空会社の指示に従ってください。航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指針に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

設置するとき

● 野外や風呂、シャワー室など、水のかかるおそれのある場所には設置しないでください。火災、感電の原因となります。

● 上に物を置かないでください。金属類や、花瓶、コップ、化粧品などの液体が内部に入った場合、火災、感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因となります。

● 本機は、振動の無い安定した場所に固定して設置してください。振動を与えると、故障の原因となります。

● 閉め切った自動車内・オートバイなどのそばに設置しないでください。故障、火災、感電の原因となります。

● 本製品を作動させながら移動・持ち運びをしないでください。故障、火災、感電の原因となります。

注意

● 湿度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・開け切った自動車内・オートバイのそばなどに置くと、火災、感電の原因となります。

● 煙気、油煙、ほこりの多い場所に置かないでください。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災、感電の原因となります。

● 移動させる場合は、本機の接続を全て外していただき、接続したまま移動させると、火災、感電、故障の原因となる場合があります。

ACTAについて

● ACTAの電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災、感電の原因となります。

● ACTAを分解・改造・修理しないでください。火災、感電の原因となります。

● ACTAの電源コードは、傷つけたら、延長するなどの加工をしたり、加熱したりしないでください。

● ACTAの電源コードは、無理に曲げたり、ねじり、重いものを乗せたり、挿入したりしないでください。

● ACTAの電源コードの電源プラグは、電源プラグを取り出すときに、電源プラグを抜き、コミヤほこりを取ってください。火災、感電の原因となります。

● ACTAの電源プラグの近くや、ホットカーペットの上に置かないでください。火災、感電の原因となります。

● 通電中のACTAの電源プラグの近くや、暖房器具の近くや、ホットカーペットの上に置かないでください。火災、感電の原因となります。

● 濡れた手でACTAの電源プラグを抜き差ししないでください。火災、感電の原因となります。

● ACTAの電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、ACTAの電源プラグを抜いてください。火災、感電の原因となります。

● ACTAの電源プラグは、指定のものを使用してください。指定以外のACTAの電源プラグを使用すると、火災、感電の原因となります。

● 長期間で使用にならない場合は必ずACTAの電源プラグをコンセントから抜いてください。万一故障した場合、火災、感電の原因となります。

● ACTAの電源プラグは本機以外の用途に使用しないでください。

● ACTAの電源プラグの電源はコンセントの奥まで差し込んでください。確実に差し込まないと、火災、感電の原因となります。

ACTAについて

● 指定されたACTAを使用してください。指定以外のものを使用すると、破裂・発火の原因となります。

● ACTAの電源プラグを分解・分解・ショートをしたり、火の中へ投入しないでください。破裂・発火の原因となります。

● ACTAの電源プラグの近くには、金属や水気のあるものを置かないでください。電極（+端子と-端子）に接触すると、ショート・破裂・発火の原因となります。

● ACTAの電源プラグが本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災、感電の原因となります。

● ACTAの電源プラグを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。

免責事項について

● 地震や雪などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下の使用によって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

● 本製品の使用または使用不能から生ずる随時的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

● 取扱説明書の記載内容を守らないことよって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

● 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。

● 本製品の誤動作・故障により発生した事故・トラブルに関し弊社及び販売店は一切の責任を負いかねます。

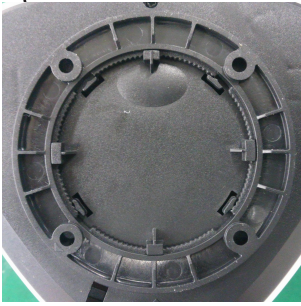
※本製品に該当しない内容も含まれることがあります。

各部名称

ペーアの外し方

丸いカマフラペーアを左右どちらかに本体の爪の合うところまで回して  
丸いペーアを取り外してください

ペーアの取り付け  
ペーアなどをペーアを固定した後  
本体の爪の合うところに はめ込み  
左右どちらかに回してください

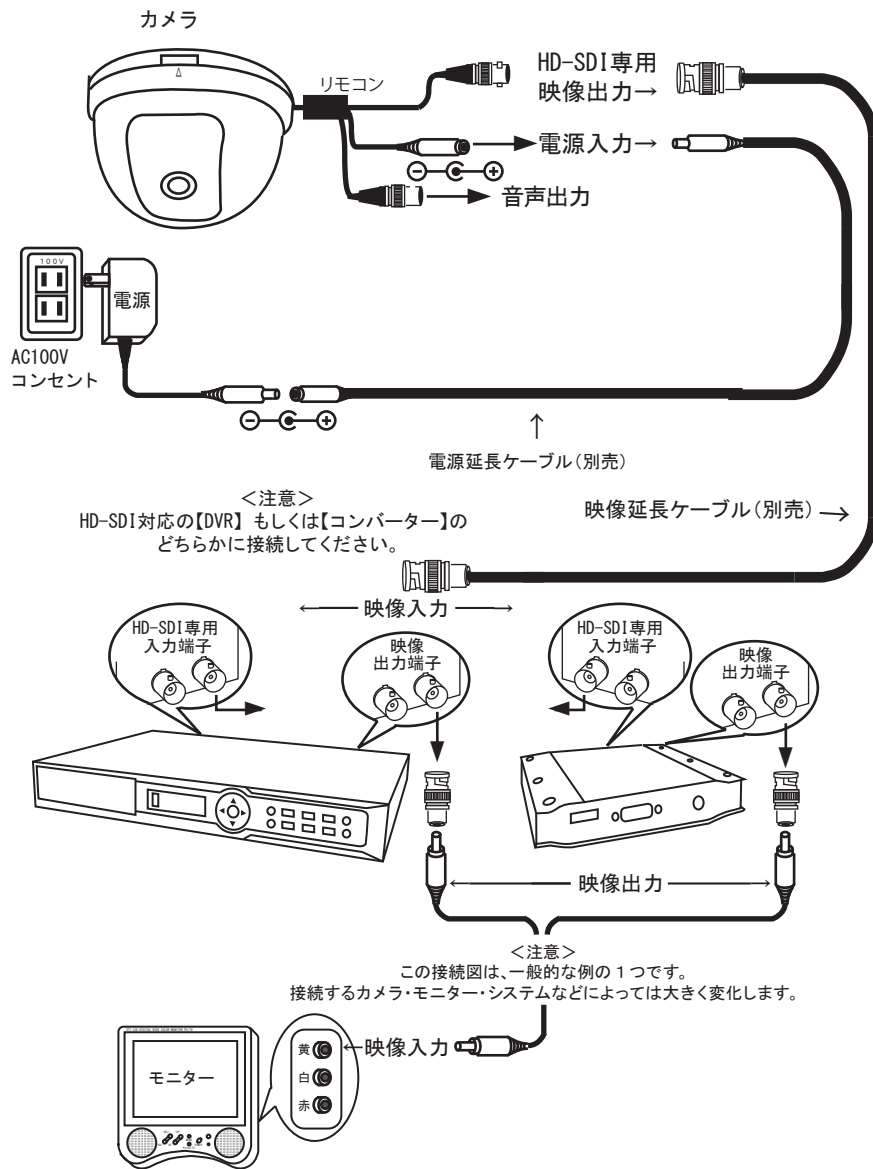


① CDSセンサー：光検知し暗いと判断すると③のLEDが光ります

② レンズ：カメラのレンズです

③ 赤外線LED：①のセンサーが暗いと判断すると赤外線LEDが光ります

④ マイク：集音マイクです



安全上のご注意

目次	P2
メニュー設定	P3
①露出	P3
②逆光補正	P3
③デイ&ナイト	P3
④ホワイトバランス	P3
⑤デジタルノイズ	P3
⑥イメージ	P3
⑦モーション	P4
⑧システム	P4
接続図	P5
取り付け	P6

